

三鷹市 西多世代交流センター（にしじどうかん）

中高生タイムの充実～ユーラボ、みんなのキッチンの実践から～

取組の背景・目的

- ・平成 29 年度に組織改正により市内 2 か所の児童館と社会教育会館地区館が統合し、現在の多世代交流センターとなった。それ以前より、18 歳を超えた若者世代の居場所づくりが課題となっており、非公式な形で中高生若者世代（18 歳以上の成人も含む）のたまり場として機能してきた。組織改正を機に、中高生・若者交流事業を正式な事業として位置づけ、ユースタイム(中高生・若者専用タイム)を中心とした、若者支援・交流事業を展開している。
- ・若者支援を専門的に行っている機関が市内に不足している現状があり、市の基本計画をもとに令和 5 年度は本事業を東西多世代交流センターの重点事業として展開した。本センターでは今年度、主に支援者向け学習会の実施及び、食や学習を通じた事業やイベントの開催を新規事業として実施した。その中の 2 つの実践を以下に報告する。

取組の概要

- ・実施場所
西多世代交流センター(にしじどうかん)
交流コーナー、勉強コーナー他
- ・中高生以上専用の時間(ユースタイム)
週 2 日(水曜日・木曜日) 17 時～19 時
- ・職員体制
常勤職員(交代) 1 名、非常勤職員 1 名(曜日固定)、委託先 NPO 法人職員 1 名(水曜のみ)
地域のボランティア、大学生有償ボランティア
- ・事業の実施方法
直営(一部委託)

◎ユーラボ

・毎週木曜日を『ユーラボ』として、学習支援とおにぎり・味噌汁などの軽食が食べられる場を設けている。現在学習支援については中学生からの意見を取り入れ、地域の中学校のテスト期間とその前 1 週間に集中的に実施している。調理のお手伝いに地域のボランティア、学習支援には大学生を有償ボランティアとして依頼している。

◎みんなのキッチン

・月に一度程度、調理活動を実施。季節のメニュー(かき氷、もちつきなど)や、参加者の希望を募って決めたメニュー(オムライス、お好み焼き、アップルパイなど)を中高生若者世代で調理して食べている。リーダー的存在の若者を協力者として依頼し、若者世代が主体的に企画や運営に携われるようにしている。



工夫点・留意点

- ・本センターの目標である『だれもが安心して、自分らしくいられるまち』の達成のため、間口は広く、なるべく敷居の低い居場所づくりを検討、展開している。
- ・多世代交流センターとして児童館の18歳の壁を取り払い、若者世代にも広く参加できるようにしている。
- ・特定の手段に固執することなく、実施年度の途中でも随時事業内容を見直し、利用者のニーズへの即応性が高まるよう配慮している。
- ・センターの公式 SNS を開設し、事業の様子や告知をして、参加者の広がりや継続的な参加を促している。



取組の効果

- ・誰でも参加しやすく関心を得やすい『食』を通したポピュレーションアプローチを展開し続けている。その中で、生活困窮世帯の児童や、学校や家庭に居づらい児童も気軽に参加し、温かい食事を仲間と共にする経験ができています。
- ・当初、継続的な学習支援の場づくりを進めていたが、利用者のニーズをもとに方法を見直し、現在は学校の定期テストの時期に集中的に学習の場を設けている。家庭では集中して学習に向かいにくい児童が、自主的に参加し大学生ボランティアの協力のもとテスト勉強に取り組んでいる。
- ・児童館の元利用者で現在20代になっている若者が、調理活動の企画・運営、中学生の学習支援の担い手として参画し、重層的な交流や支援の場となりつつある。
- ・地域のシニア世代がボランティアとして参加しており、家庭的で和やかな雰囲気になり、世代間の交流が自然に生まれている。

課題・今後の展開

- ・現在は、児童館の延長で継続して利用している中高生・若者世代の利用が中心となっている。センターの存在や、若者交流・支援事業の実施について周知が十分にされていないため、中高生若者世代当事者や関係者、支援者等への周知が課題となっている。
- ・多機能型の施設(乳幼児から高齢者まで利用している)であることで、特定の世代や対象に特化した事業展開や施設の利用が難しい。
- ・若者世代のニーズの掘り起こしが難しく、居場所を必要としている児童・若者にどのようにアクセスするかが課題である。また、困難な状況にある児童・若者に対し、他機関(家庭支援センター、保健センター、学校等)と連携して支援をしたり、存在を周知したりすることが必要と考えているが十分には浸透していない。
- ・職員が中高生・若者支援に関する専門的な知識や技能を有しているとは言えない状況、また人事異動もある中で、どのように支援機関としての機能や専門性の向上を図るかが課題である。

2023年
2学期号

西多世代交流センターだより (にしじょうかん) ~ 中学生版 ~

二中の



テスト期間に 自習スペースを開放します

“特別版”

ユースラボ

場所：西多世代交流センター

日程：11/6(月)~13(月)

時間：14:00~19:00(平日)

13:00~17:00(土日)

※水・木はユースタイムを実施していません。
※月・火・金の17時以降は、学習以外での
利用はできません。



毎週木曜日は“ユースラボ”でおにぎりなどの軽食
を用意しています。11月16日はカレーライスの日。
ぜひ食べに来てくださいね。(17時過ぎ~18時半)

〒181-0016 三鷹市深大寺2丁目3-5 電話0422-31-6039

★開館日：月曜日~土曜日(祝日を除く)

★開館時間：午前9時~午後5時

※水曜日と木曜日は、中学生以上が午後5時~7時まで利用できます(ユースタイム)

※日曜日は「予約制」で利用できます。

イベントの情報を
発信します！
ぜひチェックしてね



X (旧Twitter)
ユーザー名
Mitaka_nishiji



Instagram
ユーザー名
mitaka_nishiji

@MITAKA_NISHIJI

日曜日の

ゆうぎしつの貸し出しが始まりました！

ダンスの練習や、バドミントンや卓球の自主練などに、
じどうかんを使いませんか？

対象：中高生・若者世代

日時：毎週日曜日 (第4日曜日を除く)

①13:30~15:00 ②15:30~17:00

※2枠まで予約ができます。

利用方法 利用したい日の2か月前から予約できます。

西多世代交流センターInstagramのDM、窓口または

電話 (0422-31-6039) で予約してください。



みんなのキッチン

11月22日(水) お好み焼き

12月27日(水) オムライス+デザート

1月10日(水) おもち

ユースタイムの時間 (17時~19時)



参加費無料・申込不要なので、
気軽に遊びに来てね！
みんなで美味しいものを
作って食べよう♪